

## ●配布物に関してのご意見

詳細 別紙2

1	現在の配布のみの在り方には賛成です
1	協力はしてもよいですが、知らないお宅やアパートに入って行って配布するのは大変でした。(全戸配布は)市で配布をしてもいいのではないかと感じました。
1	配る日時により、ふだん会わない人に会ったりして話をする事ができた。
1	表札ない所はあって困るが、地区内をまわる機会がないのでよかった。
1	配布物は協力してもよいが、今は家の表札を出していない家があり大変困った。
1	今までどおりでいいと思います。
1	(1を選択)しかし配るだけなので郵便でも変わらないとは思いますが。
1	地域の役割・順番としてやっていました。声かけといわれるとそれぞれの時間もありますから、無理だと思います。
1	私が担当した家は、散歩コースでしたから難なく配ることが出来ました。
1	昔に比べるとかなり減っていてびっくりしました。郵便事情も値上がりする様子なので個人情報を考えながらも、協力できる事があればもう少しお手伝いしてもいいかも。
1	みんなで共有することが大事
1	配布については自分の常会を回るという事で抵抗はないですが、それ以上の、例えば声掛けや受診者を増やすなどは難しいと思います(現実には)。
1	配るくらいは良い
1	配布物回収がなくなったので配布する事は苦ではなかった。(同じ村内でも会った事がない人もいたので良い機会になったと思っています)
1	1人暮らしのお家の郵便物が溜まっていないか気付くことができる。己の運動にもなる。
1	当初は配布物にとても抵抗感がありましたが、補導員をすることになり、初めて地区の世帯の事を知れたことは良かった。
1	配布物は氏名以外包装されているので問題ないと思う。これ位手伝わらないという気持ちである。郵便受けが小さいと折ったような状態で入れるので、ちょっと申し訳ないと思う。
1	配布物はお互い様ですので構わない。
1	配布することにより地域の様子を伺えることができました。
1	特に負担は感じない。困る事があれば事務局で相談に乗ってくれる。
1	普段会えない人と話す機会があるから。
1	協力はできる。留守のお宅や、こちらの都合のいい時間帯で配っているので、全員と対面して渡すことは難しい。ポストに入れるだけなら良い。
2	家庭の様子を知ることも大事と考えます
2	地域を知る、という点では良い。全郵送は無理な部分も。
2	誰かが配らなければならないものであるなら、配布すること自体はそれほど面倒ではない。
2	留守の家も多く、ポストに入れる事が多かった。郵送でも良いのではないかと感じた。高齢の役員さんと配るのも大変だと思います。
2	回収はないので、配布は協力しても負担にならなかった。
2	知り合いの家が増えて配りやすくなりました。当初25~6軒だったところ、現在40軒が増えてちょっと気苦労かも…!
2	検診調査兼申込書は、住民票のある方全戸のため区民でもないで顔もわからないため、郵送等にしていたらと安心です。
2	協力は良いと思うが、高齢化して体力的に配布作業がむずかしいケースも有ると感じた。
2	配布しながらあいさつができた。
2	身近な地域を知れるので協力しても良い。
2	大変でしたが、地域を知るという意味では良かったかも。昔は更に回収しに行っていたようで、それはイヤですが、配布だけだったら協力してもよいと思います。
2	担当地域でポストが小さくて、配布物が投入できなくて、在宅中に配布しなくてはならない事がありました。何回も足を運びました。
2	私の受け持つ地域の配布は少ないので協力してもよいと思うが、アパート等が多い地域はご苦労かと思えます。広報なかのと同じ方法で配布でもいいのではないかと感じます。
2	近所の方の事が知りませんでしたので、歩いて見て知り、集まりがある時などなたか知る事が出来て良かったです。
2	数年前より配布物が少なく、戸別にうかがっての回収物がまったくないので、協力はつづけても良いと思います。
3	郵送で済みそうだった。
3	各健診ごとに配布するのをやめ、一人一冊の冊子(申込書)にして年度の始めに各区の組長さんに配布してもらうのはどうですか? イベントなどのお知らせの配布物は広報なかのに掲載したり、配るとしたら広報なかのの冊子にはさんで各区の組長さん経由で配ってもらえばありがたいですが、そうなるともそもそも補導員の役員がいらなくなりますね。

3	地区の人に声がけすることは一度もなかった。最初は家が全く分からず（表札のない家が多い）うろついている怪しい人と思われるかもしれないので郵便配達ではいけないのでしょうか。
3	健（検）診調査書・申込書は市での配布でもよいと思う。
3	名前が出てなくて困った。
3	配布するに当たって地区の方々の住民の様子がわかった
3	件数が多くて、気が滅入った。時代とともに少し変わるべきでしょうか？
3	地域のつながりというより知ることは出来たかな。高齢化で負担になっていることも聞きます。
3	配布軒数が60軒以上となると、ひとりではすぐ苦痛に感じました（特に真夏の時季）
3	私たちでなくても良いのでは…
3	空いている時間に配布していたので声をかける事はありませんでした。でも配布する事によって自分の番組の人の名前やお家を知ることができるので良いとも思います。
3	配布する側になり、なぜか健診へ行かなくなってしまった。受け取った方が行こうと思えた。
3	表札がなく家がわかりづらかったです。
3	保健補導員の高齢化が進んでいます。足腰に負担になる方が多いです。
3	地域にいても知らない家があったりで、それを知るきっかけになったのは良かった。配布の際に留守が多く、郵便受けに投入する際に「大丈夫かな？」と心配になることがあった。（個人情報なので）だからといってまた行きなおすというのも、こちらの都合もあるのでなかなかできない。
3	研修会費用を郵送料に充てれば良い
3	無人の家のポストに入れてくるだけでほぼ家人には会いません。
3	今まで通り、配布物の協力はしても良いと思います。
3	配布物のわかりづらい場所がありました（表札がなかったり）。
3	配布は必要であれば良いのではと思います。
3	配布担当が知らない所ばかりで毎回苦労しました。（自分事ですみません）
3	地域の住民を把握するためには役立っている。
3	個人の情報を知るようであまりいい気はしなかった。
3	自分としては協力できるし、してもよいが負担に感じる人や難しい人も今後増えていくのではないかな。
3	以前、補導員をやった時は、回収もしていたため留守のお宅には何度も…というのに比べると、今回は楽でした。ただ、それぞれの家庭の方に直接お会いするのだったら、郵送でもよいのかとも思いました。逆にこんな機会であればお会いすることもないので…。
3	ご近所との関わりが無かったので、今回の保健補導員のお仕事で地域の方とお話することが出来、知ることができたのはいい機会だったと思いますが、個人の配布物を預かり配布するというのも時代とともによく思っていない方もいるので、どちらとも判断がつかねます。
3	近所でも知らない家と人の話のきっかけになりました。
3	近所を歩いて楽しかった。
3	コロナもあり声かけができなかったが、配布物があると声かけしやすくなった。
3	班に入っていない家に配布するのは変です。これは市の方で配達してほしい。
3	身近な地区なので、配布するのも運動になりました。
3	20軒程度でしたら協力可。
3	班などのように大よ誰が住んでいるのか分かるお宅への配布はなんとかやっても良いとは思いますが、アパートは全く知らない人なのでまちがっていたらどうしようという不安を持って配布しました。直接顔を見て渡すなんてことは出来ないでポスト投函でした。（全部）
3	配布に関しては、ポストに投函するだけなので未受診者を減らすことには直接つながらないと思います。
3	自分の住んでいる地区をより知るきっかけになったのはよかった。病気になったときは配布物は件数が多いのできつかった。
3	声掛けがむずかしく、ポストへ入れるだけになっている。
3	身近な地域を知る機会になったが、住民の方にはほぼお会いする事がなかったので、声掛けもほぼ無かった。郵送でも良いと思った。
4	郵送にしてほしい。
4	住んでいる人を知るチャンスではあるが、本当にこの家でよいのか不安があった。
4	私自身は配り歩くことはできるが、年配の方は大変かもしれない。留守宅も多く、手渡しは難しい。
4	<b>（全戸配布90枚ある補導員さん）</b> 会があるたび大量の配布物を持って帰ってため息が出た。ただ近所の方とあいさつしたりウォーキングになったりプラスもあった。

4	市の配布をポスティングしているのなら、健（検）診の方もそうしてもらいたい。 ※不審者扱いされる、配布の期限、足元の不安
4	ほとんどポストへ入れていたので配布物はやめてもいいと思います。
4	できるなら郵便とか、シルバーさんとかにしてほしい。アパートが多くて大変。
4	協力してもよいが配布物が重い。歩いて回るので大変。郵送が良いと思う。
4	ポストへの配布で特に声かけをすることもなく、回収物もないため、市より配布していただいても良いのではないかとも思う。
4	配布に行っても不在でポストに入れてくるお宅が多い為、確実に届ける為に郵送にしてもらえるとありがたいです。
4	ほぼPost inでした。独居高齢者で心配な方には電話を入れました。来年度の検診申込みを勧めたところ、申し込むと言われ役割を果たした気持ちになりました。本来、顔を合わせ話ができるのが良いと思いますが、市民の方もそこまで求めていない気もします。
4	住所記載があるので、郵便物で配達してもよいのでは。
4	元々の目的が保健補導員の声掛けとすれば、今は個人情報・不審者等、高齢者のお宅にもテレビドアホンを設置するお宅がふえていて、話をすることが難しくなっています。身近な地域を知ることは、活動で知ることができました。
4	配布物はポストに入れるだけ。顔見知りの方だと話せるが、なかなか声掛けしづらい。留守のお宅も多い。
4	配布時に声掛けができない。配布物がなくなれば補導員になってくれる方も増えるのではと思う。
4	ポストに投函するだけになり、声掛けなどおこなっていない。
4	更新されている地図がほしい。
4	戸数が多いこともあり配布はとても大変だと感じた。ただ保健補導員になったことで自分の地域の住民について少し知ることには意義があるとするなら全戸配布（1月）は担うとして、個々の健診の配布は郵送にさせていただいてもいいのではと思った。
5	個人情報のあつかが難しい。知らなくてもいいことを知ってしまう。
5	高齢者ばかりの地区は、高齢者・病気の人は配布して歩くのも大変なので
5	不在の家が多く、声をかけることなどなかったので郵送でもいいのではないか
5	コロナでただポストにひたすら入れるだけであつたので人と話すことができない状態でした。
5	補導員が配布する意味がない
5	住所がないものは配布しても良いと思う。住所が印字してあるのでそういうものは郵便局あるいは市の方で配達してもらえないか。
5	役所で配ってください
5	郵送対応してほしい。
5	市から直接配布の方が良い。
5	郵送にしてほしい。
5	声掛けをするような人と出会わないため
5	暑い日、寒い日（雪道等）年寄りには大変です。特に軒数が多く、範囲が広い
5	アパートは表札がなく、配布に不安。配布時、在宅とは限らず、声かけは難しいのであまり意味がない。
5	声かけする人もいるが、ただ留守でポストに入れてくるひともいるので、配布物は郵便でいいと思います。
5	現在、配布物はポストに入れている状態です。郵便でもよさそうな仕事なので、保健補導員でなくても良いと思います。仕事をしているのも負担です。
5	仕事をしていると配布する日がなかなかとれない。郵便受けや表札に名前がなく、配るのに困った事がある。個人情報に関してもどうなのか？と思う。郵便ではダメなのか？配りまちがえない様にと非常に気を使ったし、紛失についてもとても心配した。
5	アパートの方が多くなってきており、大変。郵送等にしてほしい。
5	個人情報の問題もあるので、個人宅に重要な書類を直接配布するのはどうかと思った。
5	配布しても、実際は郵便箱へ入れるのみの事が多かった。郵送とかわらないのでは？
5	郵送でも良いのではと思います。
5	保健補導員の存在しない県も多く、なくても困ることはない。配布物をするだけでコミュニケーションが取れた事は一度ありませんでした。
5	他人の住所を見てポスティングは結構な労力とアパートや戸建ての家の表札がないため配布物が困る！住所がわかっているなら郵便にしてほしい！！補導員の負担が減る、ストレスを感じない。ひと様の家の敷地内に入って配布物を配る自体嫌な思いがする。
5	昔とは違い、表札もほとんど無くなって来ていますので（特にアパート）プライバシーの問題もあって大変です。
5	今の時代、表札が出ていないお宅が多い為わかりづらい。
5	個人情報のどうなのか？声掛けに期待するのは時代遅れ。市役所が情報発信のしかたを工夫するべき。
5	不在時はただポストに入れるだけになってしまっている
5	留守宅が多い。犬がいる。郵便屋さんの配達と同じだ。
5	皆、仕事を忙し忙しいので全部郵送にしてください。

5	各種健（検）診の調査票、受診票の配布は市から直接個人宅に発送していただきたい。すでに他の市町村では個人情報の取り扱いに問題があるので強制的に順番で回ってくる役員が配布することはないと聞きました。山沿いの集落では高齢化による役員の担い手不足があります。中野市の「保健補導員とは」の任期についての項目に年齢、性別は問いませんとありますが、地域では昔から女性がやる役と決まっています、私は60年以上この場所に住んでいますが男性の保健補導員はみたことがありません。永田地区は中野市と合併しましたが、村社会のおきては残っていて現在でも女性だけの役として続いています。しかも単身の男性高齢者世帯が多くて女性の人材に限界です。今では集落のほとんどが高齢者の一人暮らし二人暮らしの状況です。というも世帯の後継者となる長男が過疎のため毎年一件で4つも同時に役が回ってくる（人口が減少しても役の数は変わらない）ので高齢の親をのこして遠くへ引っ越したり住民票を移すことを検討したり若い世代の人口流出の原因の一つにもなっています。
5	特にアパート等は郵送してほしい。
5	市からの配布物と一緒にできないものかと思えます。
5	配布の事が気になりました。小さなお子様のいる人が役員になった時大変だと思います。
5	個人情報等知られたくない、来訪してほしいという方が増えていると思います。
5	個人情報なため
5	郵送してほしい
5	配布して地域のひとと話すことはなかった。
5	個人情報にかかわる事もあるのでやめた方がよい。何の健診を受診するか知られたくない人もいると思う。又、検診の補助も知り合いがいると気まずく感じる人もいるのでそれもやめた方がよい。
5	役を高齢者にやらないように、配布物は組より配布する。
5	誤配などないよう気を使うし、世帯主が変わった場合等、余りご近所であれこれ尋ねるのとはばかられる気がします。なるべくやめる方向がよいのでは。気持ちとしてはやめて欲しいです。
5	個人情報があるので、できれば市で配布してほしい。
5	郵送にするべき。
5	地域役員による配布物の配布に対して協力的でない人が増えてきた。（例）新しい住宅では名前や番地を表示しない人が多い。
5	配布物がとにかく大変。なければまたやってもよい。社報を配っている人にたのんでくれたら助かります。（家がよくわかっていると思うので…）
5	郵送でいいと思います。受診希望の方は、手渡し、郵送に関わらず健診受診されると思います。
5	大事な書類を配布しなくてはいけないという重荷を感じる。プレッシャーになる。責任が重すぎる。市で郵送して欲しい。配布される方もプライバシーが守られたいと思う。
5	配布物は全てポストへ入れていくので相手に会うことがないです。配布物は郵便で良いと思う。
5	直接各家庭に送付した方がよい。活動が時代遅れである。
5	声掛けするのは大変。補導員配ったって未受診者が減るとは思わない。
5	市営住宅からの補導員選出は課題があります。この8年程前から、字が読めない方、カタカナだけの方、配布物を空き住戸のポストに入れても平気な方もいます。
5	市外の地域では保健補導員をなくして配布物などは市からの送付にしたと聞きました。時代の移り変わりや不在または連絡がとれないなどでこれからはそんな形になっていくのかと思います。（環境によっては人の手が必要だとも思います。）
5	ある意味個人情報！？雪とかあり階段滑ってしまったり配布は大変。
5	人の家に入るのに抵抗がある。
5	自分はまだフルで仕事をしているので、休日を使って配布物をポストインするのは手間だと感じた。市で郵便で発送して欲しいです。
5	ポストに入れるだけなので保健補導員ではなくてもいいと思う。今後高齢化も進み補導員も高齢になっていく可能性もあるので、配布は負担になると思います。
5	配布と言っても、ただポストに入れるだけで声掛けなしの為。
未回答	配布物を補導員に依頼するのであれば振り分けミスが無いよう確認していただきたい。住宅地図はページが変われば全く違う地区になる為、しっかり確認してほしい。